

YAYOIのキラリ人

生姜加工部ゆきな

宮脇 裕子 さん(右)
高山 広子 さん(中央)
河野 京子 さん(左)

弥生担当の地域おこし協力隊員、藤原がミタ！！ YAYOIのキラリ人を紹介するコーナーです。今回は、笑顔のステキな「生姜加工部ゆきな」の3人娘！？にお会いしてきました。



● ゆきななのモットー
その後、ゆきななの皆さんとはツール・ド・佐伯のエイドステーションで選手にふるまう生姜バター餅作りや、選手の応援をしたり、生姜の収穫を行ったりと一緒に仕事をしました。とにかく笑いがたえずやっています。楽しく、仕事終わりに「今日もいい仕事をしたなあ」と清々しい気持ちで帰ったものです。ゆきななのモットーは「いつもニコニコ明るい笑顔 仕事は楽しく 顔は美しく」です。まさにそれを地で行っており、周りの人もいつの間にか笑顔にするグループです。



生姜を蒸す様子

● ゆきななの出会い
生姜加工部の会長をしていた裕子姉（ゆうこねえ）とお会いしたのは、約2年半前。私が協力隊として入ってまだ2週間ほどで当時は、「生姜のまち・やよい」のこともまだよく知らない時でした。裕子姉とは一時間位お話ししたと思います。「当時の振興局長から「生姜の加工部門をやってくれんかな」と頼まれ、「しょううがねえ、なあ」と引き受けましたよ」という生姜を始めたきっかけから、小学校での生姜の栽培のとりこみ、何度もレシビの手を加えながらできあがった「生姜バター餅」のこと、生姜の効能についてやその効能をひきたすために手間をかけて作られたパウダーのことなど、裕子姉のお話はとてもわかりやすく楽しく、その研究熱心さにもひかれ、もっと生姜のことを知りたい！と蒸し生姜パウダーを作る過程を見てみたい！と心ひかれたことを今でも覚えてます。



● これからも楽しいゆきなは続く！
体力の続く限り「仕事も遊びもしんけん」と言う京ちゃんをはじめ、めいっばい楽しむゆきななグループ。仕事でも遊びでも裕子姉や広ちゃんとの掛け合いも絶妙で、時には「なほ（しいたけ）ガール」にもなり、しいたけのほだ場で歌って踊ったり♪まだまだこれからも楽しいゆきなは続いています。



蒸ししょうがパウダー道の駅やよいで購入できます。

● 定番の「蒸ししょうがパウダー」
9年前、「生姜のまち・やよい」として生姜で町おこしをするなかで、生姜加工部が生まれ、いまも道の駅やよいでたくさん生姜の製品が並んでいます。そして、いまも変わらず、ゆきなで作られている定番商品が「蒸ししょうがパウダー」。畑で生姜を育てるところから始まり、収穫した生姜をスライスし、じっくりと蒸して天日干しにしたものをパウダーにする。一瓶50gのパウダーを作るのに必要な生の生姜はなんと1.3kg。地域の特産物としてだけでなく、毎年待っている地元のお客様ファンの方が喜んで買い求めてくれるのが何よりも嬉しい、と値段も変えず、丁寧に作り上げられています。仕事でもありますが、季節の中にくみこまれた皆さんへお届けする毎年の行事と言っても良いかもしれません。

編集後記

最近、一段と寒くなってきましたねー。春から秋までは散策やSUPなどの川遊び、様々なイベントによって沢山の人がにぎわいを見せる番匠川ですが、寒さが厳しい冬場の川治いは人の往来が少なくなり、寂しい感じがします。弥生まちづくり協議会では、そんな川治いの散歩道にちょっとだけ仕掛けをして、冬ならではのにぎわいづくりが出来たら…と年末に向けて準備中です。あまり期待すぎないで？待っててくださいね(^^)！！

発行：弥生まちづくり協議会
〒876-0112
大分県佐伯市弥生大字上小倉 656-1
(弥生振興局内)
TEL：0972-46-1111

発行：弥生まちづくり協議会



生姜の町・やよい
イメージキャラ
しょうがくん

弥生地区は佐伯市中心部からほど近く、自然もほどよい暮らしやすい地域です。この弥生地区を「もっと！」楽しむために、おもしろく役立つ情報を不定期でお届けしています。

Topics

- 1: 床木地区のコスモスプロジェクト
- 2: 地産地消はワシらが支える！弥生販売物出荷協議会（大収穫祭の情報も！）
- 3: 道の駅やよいINFORMATION
- 4: 地域おこし協力隊はミタ！！ YAYOI★のキラリ人（生姜加工部会、ゆきな）

床木地区のコスモスが見頃を迎えています！

古くは「天領」（※江戸幕府の直轄領）として知られる床木地区。昨年、県道沿いにある9,000㎡の遊休農地を利用した花いっぱいのもちづくりとして、同地区の住民有志が協力し、耕したり種をまいたりしたところ、10月中旬には約130万本のコスモスが咲き誇り、市内外の人々の目を楽しませました。今年も2年目の取組として、8月に10,000㎡に種まきなどを行ったコスモスが見頃を迎えます。コロナウイルス禍に振り回された2020年。3密を避けて、綺麗なコスモスの花に癒されに行きませんか？

来年もより多くのボランティアの方にご参加頂きコスモスと地区の輪を更に広げて行きたいですネ！！



地域支援員 一瀬 雄三郎さん

今年の8月初旬、床木地区の住民の手によって、コスモスの種まきが行われました。暑中、大人も子どもも汗をかきながら一生懸命作業しました。



まめちしき

コスモスは市町村合併前、旧弥生町の町花でした。かつては番匠川の河川敷で「コスモスマつり」というイベントも開催されていたんですよ！



特集

地産地消はワシらが支える!! 弥生販売物出荷協議会

道の駅やよいには、毎日新鮮な採れたて野菜や佐伯市の特産品が集まっています。今回は佐伯の地産地消を支える、弥生販売物出荷協議会の取組をご紹介します!!

10月初旬のとある朝。開店前の道の駅やよいでは、本日も出荷者さんや道の駅スタッフが開店の準備で大忙し。販売物がどのように出荷され、皆さんの手に取られていくか、出荷者の谷川巖さんを追ってみました!



朝採れ野菜は
鮮度が長く
続くんですよ!

谷川 巖さん
出荷物：野菜全般
趣味：カラオケ



6:00
まだ辺りは薄暗い中、畑で野菜を収穫します。



6:30
野菜を庭に持ち帰って綺麗にし、奥さんと一緒に袋詰め作業をします。



8:30
出荷物はこうしてお客さんの手に取られていきます。



7:00
陳列は自ら行います。他の出荷者の皆さんも続々と集まっています。

毎日たくさんの野菜の出荷、ありがとうございます!



道の駅やよいびかい主任
後藤 優也さん

地域を支える出荷協の仲間たちを(ほんの一部ですが)紹介します!



五十川安男さん / 恵美子さん
出荷物：野菜全般
趣味：木工細工 / 旅行



高野 伊曾吉さん
出荷物：カボス、きゅうり
趣味：書をたしなむ

10月~11月はボク(生姜)の収穫時期ですよ~
ボクの顔の形をした生姜が見つかるかも!



採れたては美味しいですよ!

もちろんこの他にも約230名もの沢山の会員さん達が、魅力的な特産品を出荷しています。季節によって旬の品物も入れ替わるので、こまめに商品棚をのぞいてみてはいかがでしょうか?



菅田 美砂子さん
出荷物：パン(くらぱん)
趣味：マスク作り



安達キクヨさん
出荷物：里いも、玉ねぎ
趣味：花を育てる

弥生販売物出荷協議会では、地元の弥生地区を中心に佐伯市在住の会員さんが、主に道の駅やよいに野菜や加工品を出荷しています。同協議会では随時、会員を募集していますので、興味のある方はお気軽に事務局までお問い合わせを!

【弥生販売物出荷協議会 事務局】
TEL: 46-5951 (道の駅やよい内 担当: 後藤)

Interview

弥生販売物出荷協議会 会長 御手洗 隆二さん

数多くの会員さんが、それぞれ自慢の特産品を道の駅やよいに出荷する弥生販売物出荷協議会。そんな会をまとめる御手洗隆二会長にあれこれとお聞きしました。



Q 出荷協議会の成り立ちは?
A 約二十数年前に弥生町役場(※現弥生振興局)や弥生町民会館(※現弥生地区公民館)の駐車場で行っていた日曜朝市が始まりました。その後、正式に販売物を出荷するための会を結成したのがこの組織の原型です。

Q 「道の駅やよい」との関わりは?
A 道の駅やよいの開業を機に、主に農産物コナールで販売を行って来ました。会員も大幅募集を行い、ピーク時は400人を超える時期もあつたんですよ!その後は、交通事情の変化や会員の高齢化もあり、現在では約230人の会員数となりましたが今も野菜や果物、加工品を中心に頑張っています!

Q 組織として苦労している事は?
A せっかくお客様が来店してくれたのに、天候不順や作付けの谷間で野菜の出荷が無かったり、その逆で収穫期が重なって一つの作物が過剰な出荷になり売れ残りが多くなったりすることですね。その時は申し訳なく組織力不足を感じます。

Q 今後の取組は?
A お客様目線に立った商品の情報提供に取り組みます。出荷物に張り付けるシールに生産者の顔写真や商品の特徴を印刷したり、QRコードを載せて料理のレシピや生産者情報を提供したりすることで、より安全・安心感を持って購入していただくことに繋がりたいと思っています。また、さらに会員を増やす事で、より多彩な品ぞろえの充実に努めています。

Q 最後にひとことお願いします
A 今後も会員が一丸となって協力し、地産・地消の特産品を出荷する事で、食の安全・安心を提供します。また、「道の駅やよい」を佐伯市の特産品をPRするアンテナショップとして盛り上げていきたいと思っています!

大収穫祭 11/22(日) 9時~15時



毎年恒例の収穫祭がパワーアップ! 地元の生産者組合による「豚汁」を無料で提供。弥生の野菜&愛情が沢山入ってますのでご堪能ください!

他にもステージイベント(柵牟礼陣太鼓、弥生吹奏楽団、キッズダンス)、野菜の品評会、オークションや花の苗の無料配布などイベント盛り沢山! ぜひお越しください!!

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、内容の一部変更や開催中止を行う場合があります。大収穫祭の最新情報は、道の駅やよいのホームページ・Twitter・フェイスブックによりご確認ください。

会員同士が団結して地産地消に取り組む弥生販売物出荷協議会。今後も活躍が期待されますね。大収穫祭は新型コロナ感染予防のためマスク着用で出かけよう!



道の駅やよいインフォメーション



池の錦コイが増えて賑やかに
なりました。
海崎にある割烹「たかはら」様より錦コイ約60匹を頂きました。コイの玉サはガチャボンで1個100円で販売しています。持ち込んだ玉サは、あげることができませんので注意してくださいね。

やよいの湯に足つぼロードを設置しました。
洋風風呂の露天スペースに足つぼロードができました。なんと、やよいの湯スタッフの手作りだそうです。約2mですが「足ツボを刺激されて渡るはなかなか大変ですよ」と大石さん。是非ご体験あれ!



足つぼを刺激され悦ぶ大石さん